

## 浜通り平坦地域における

# トルコギキョウ 11月定植無加温栽培の実証

福島県農業総合センター 浜地域農業再生研究センター

事業名 福島県営農再開支援事業

小事業名 営農再開に向けた作付・飼養実証

研究課題名 トルコギキョウ連作障害対策による11月定植作型の実証(楢葉町)

担当者名 安田貴則、江川孝二

### I 実証技術の解説

#### 1 要旨

浜通り平坦地域において、トルコギキョウの中早生品種を11月中旬に定植すると、無加温栽培でも高品質な切り花が5月下旬～6月上旬に開花し、2月大苗定植無加温栽培作型と組み合わせることで出荷期間が拡大できる(図1)。

- (1) 中早生品種のトルコギキョウを11月中旬に定植すると、5月下旬～6月上旬に開花した(表1、図2)。
- (2) トルコギキョウの切り花品質は、9割以上がL規格以上であり、高品質であった(表1)。
- (3) 11月定植無加温栽培作型は、本ぼ在ほ期間が長くなるが、2月大苗定植無加温栽培作型よりも開花時期が早くなるため、両作型を組み合わせることで、作業分散、出荷期拡大が可能となる(図1)。

#### 2 期待される効果

- (1) 浜通り平坦地域におけるトルコギキョウの栽培計画の参考になる。

#### 3 活用上の留意点

- (1) 本試験は、楢葉町(標高 94m)のパイプハウス(開閉式保温カーテン、日中開放)で実施した。
- (2) 11月中旬にポン・ボヤージュグリーン(中早生)の大苗を定植した。
- (3) 冬期の栽培は、生育初期が低温期となるため大苗定植が推奨される。

## II 具体的データ等

作型	月	11	12	1	2	3	4	5	6	7
		上	中	下	上	中	下	上	中	下
11月定植 無加温栽培		◎							■	
2月大苗定植 無加温栽培(参考)				◎					■	

◎: 定植、■: 収穫期間

図1 浜通り平坦地域における11月定植無加温栽培作型及び2月大苗定植無加温栽培作型(檜葉町)

※両作型は、中早生品種の収穫期間を示した。

※2月大苗定植無加温栽培作型は、参考文献の結果(平成28年2月中旬定植、檜葉町)を引用した。

表1 浜通り平坦地域において11月に定植したトルコギキョウの開花時期及び切り花品質(檜葉町)

品種	採花始期 (月/日)	採花盛期 (月/日)	採花終期 (月/日)	切り花長 (cm)	茎径 (mm)	節数	出荷規格割合(%)			
							2L	L	M	S
ポン・ボヤージュ グリーン(中早生)	5月27日	6月1日	6月5日	100.6	8.6	14.3	92.5	2.5	0.0	5.0

※採花始期:調査全茎の10%、盛期:50%、終期:90%を収穫した日。

※切り花長、茎径、節数は、平均値。

※出荷規格割合は、平成29年度福島県青果物標準出荷規格に準じ、2L:80cm以上かつ3花3蕾以上、L:70cm以上80cm未満かつ3花3蕾以上、M:60cm以上70cm未満かつ3花3蕾以上、S:50cm以上60cm未満かつ1花1蕾以上。



図2 浜通り平坦地域における収穫期間中の11月定植トルコギキョウ

(5月31日、檜葉町)

## III その他

### 1 執筆者

安田貴則

### 2 実施期間

平成29年度～30年度

### 3 主な参考文献・資料

- (1) 平成28年度営農再開実証技術「浜通り平坦地域における大苗を用いたトルコギキョウ2月定植無加温栽培の実証(檜葉町)」(福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター)